掛時計電波クロック
取扱説明書

1　はじめに

Thank you ご使用の前にこの説明書をよくお読みの上、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。

2　電波時計について

この製品は、時刻・日付・曜日・気温を表示する壁掛け電波時計です。

■電波時計/電波修正機能とは、

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

■電波受信について

受信可能な地域は条件によって異なりますが、この製品は福島送信所（40kHz）や九州送信所（60kHz）から送られてくる標準電波を自動的に受信し、時刻や日付を調整しますので、時刻設定をする必要はありません。

自動同期の電波受信は一日に何度も行われますが、日に一度受信すれば正確な時刻調整されます。

3　製品の特長

・無音秒針（液晶ディスプレイ）
・日付、曜日の針表示
・液晶ディスプレイでの秒、月、日付の表示（手動設定）
・自動時刻調整やうるう年の観測
・世界 28 か所の時間帯に対応
・電池残量低下時の検知機能
・赤外線センサーによる時刻針の照準修正

4　注意事項

ご使用の前に安全上のご注意ならびにその他の注意事項をよくお読みの上、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。この取扱説明書はお手元に保管いただき、必要に応じてご覧ください。

① 機器に関する注意事項及び安全上のご注意を守りご使用ください。
② 操作方法及び使用法に従ってご使用ください。
③ ・浴室などの湿気の多い所。
　・水や加湿器の蒸気が直接当たるような所。

・屋外、直射日光があたる場所、暖房器具周辺などの極端に温度が高い(低い)所。
・電磁場、静電場
は避けて、指定された温度の範囲内でご使用ください。
また、液体の入った容器を機器の上に載せないようにしてください。故障の原因となり得ます。

④ お手入れをする際は、乾いた布で拭き掃除するようにしてください。

⑤ 十分注意してお取り扱いいただきますようお願いします。落としてしまった場合など、過度の圧力や振動にさらさないでください。故障の原因となります。

⑥ 本製品を、自身で修理・分解しないでください。
許可されていない機器の変換や修理は、安全面、認可(CE, UL, FCC)の理由から許容できません。また、この説明書の記述以外の使用法は、漏電、火事、電気ショックなどのようなリスクを誘発し、製品の故障の原因となり得るため許されておりません。

⑦ 開封後、梱包材を放置しないでください。子どもが遊ぶと危険な可能性があります。

⑧ お修理はお買い上げ店舗。液体をこぼしてしまった、落としてしまった、雨にさらしてしまったなどで正常に作動しない場合は、何らかの原因で機器が損傷した場合は修理が必要となります。

※電池についての注意事項

① 万が一、セル内の電池電解液が肌に付着した場合、石鹸と水でしっかりと洗い流してください。目に入ってしまった場合は、冷水でしっかりとすすぎ、医師の指示を仰いでください。

② 電池溶解液が漏れたり、損傷したりしている場合、肌に触れると酸化傷を引き起こす原因となります。このような時は、適切な保護手袋を装着し破損した電池を処理して下さい。

③ 電池を差し込む際は、正しい＋－を守って差し込んで下さい。

④ 電解液の漏れを防ぐため、長期間使用しない場合は、電池を機器から取り外すようにしてください。

⑤ 電池は子どもの手の届かないところに保管するようにしてください。誤って飲み込んでしまう危険性があります。

⑥ 電池を分解したり、ショートさせたり、火の中に投げ入れたりしないでください。

5　取り付け

電波時計には壁にかけるための留め具が付いています。
正確な電波受信を行うため、電気機器や金属製の壁を避けて取り付けてください。
掛具に時計をかけた際、時計を上下左右そして手前に軽く動かし、正しく掛かっている

ことを確認してください。

6　電池の取り付けと初期操作

まず、裏面にある電池収納部分を開け、単三電池を３本差し込みます。この際、⊕⊖を間違えないようにご注意ください。⊕⊖は電池収納部分の内側に表記があります。

電池を差し込み、ふたを閉めた後、液晶ディスプレイが点灯し始めれば標準時間の設定が可能です。(7 初期設定　参照)

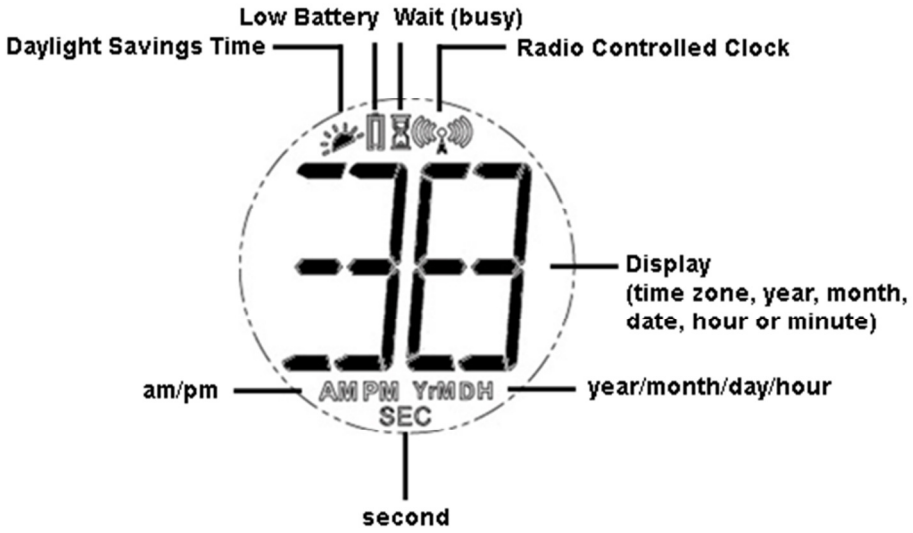
１０秒後、あるいは裏面の **ZONE** ボタンを押した後、電波時計は JJY 信号を受信しようとします。

万が一、液晶ディスプレイが無効になってしまった場合、正常な作動を再開させるため裏面の **RESET** ボタンを押してください。

7　初期設定

液晶ディスプレイには、図１上部のようなアイコンが表示されます。

(図１)



〈各アイコン説明〉

・Daylight Savings Time：サマータイム

・Low Battery：電池残量低下注意

・Wait (busy)：待機

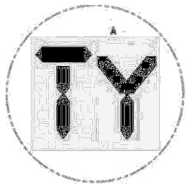
・Radio Controlled Clock：標準時電波受信

・Display(time zone, year, month, date, hour or minute):ディスプレイ（タイムゾーン、年、月、日、時または分)

・year/month/day/hour: 年/月/日/時

・Second: 秒

以下の一覧表(a)は、初期設定の一連の流れを示しているものです。電波時計の初期化をする際は、テレビやパソコン、その他の電気機器から離れて行うようにしてください。
一連の動作が完了するまで、その日の時間帯や電波送信場所からの距離によって数時間かかることもあります。(夜間が最も電波受信に適しています。)
初期設定中、時計上の赤外線センサーに直射日光を絶対に当てないようにしてください。

段階	液晶画面	説明
電池を入れる →標準時の 時間帯設定		TY (Tokyo－東京) とディスプレイに表示されます。 時間帯の変更（4 時間帯一覧表　参照） 裏面の[－]を押す：下へ [＋]を押す：上へ ZONE ボタン押す：確定 もし６０秒間何もボタンが押されなかった時、自動的に次の初期設定の段階へ進みます。
時、分の 針の初期化		HM (Hour/Minute－時/分)と待機マーク (⌛) が表示され、電波受信位置（08:05）に針が進みます。 そのままお待ちください。
月の 針の初期化		MO (Month－月)と待機マーク(⌛)が表示され、電波受信位置（December－12 月）に針が進みます。 （※月表示がある時計のみ） そのままお待ちください。
日の 針の初期化		DA (Day－日)と待機マーク(⌛)が表示され、電波受信位置（31 日）に針が進みます。 （※日表示がある時計のみ） そのままお待ちください。
曜日の 針の初期化		WK (Day of Week－曜日)と待機マーク(⌛)が表示され、電波受信位置（Sunday－日曜日）に針が進みます。 （※曜日表示がある場合のみ）. そのままお待ちください。

電波時計同期 （電波受信）		標準時電波受信マーク( )が点灯し、秒数が表示されます。同期をしている間、他のボタンには触れないようにしてください。 8 電波信号探索モードでは、電波受信モードや電波受信失敗、誤った設定に関する問題について詳しく説明をしています。

もしも通信が失敗した場合、液晶ディスプレイには **KE** と表示されます。

一覧表(a)

8　電波信号探索モード

手動で電波信号を探索し電波受信を開始する場合は、裏面の[＋]ボタンを 2 秒間長押ししてください。

標準時電波受信マーク( )が点灯し、秒数が表示されます。同期をしている間、他のボタンには触れないようにお願いいたしします。

もし 10 分経っても信号が受信されなければ、電波受信失敗マーク( )が表示されます。

電波受信が失敗した場合は、太陽放射や電気機器との近接による電波干渉や、アルミニウム板や分厚いコンクリート壁、地下室、窓などによる電波の妨害が原因と考えられます。

設定終了まで 24 時間から 48 時間ほどの時間を見てください。もしも問題が解決せずに続くようであれば、窓の近くへ時計を移動させてください。

正常に受信されれば、標準時電波受信マーク( )が表示され、正しい時間が表示されます。

もしも、"時"の針が誤った時刻を指し示し、"分"の針は正しい時刻を指し示すというようなズレが生じた場合は、標準時時間帯とサマータイムの追加設定が必要となる場合があります。

電波信号探索モードが完了するまで、その他の設定が出来ませんのでご注意ください。

9　手動時刻設定

万が一、電波受信が不可能な場合、日付や時刻の手動設定が可能です。

手動時刻設定を始める場合は、**ZONE** ボタンを 2 秒間長押しし、一覧表(b)に沿って順番に設定をしてください。なお、直ちに日付、時刻変更をしたい場合は、[＋]もしくは[－]ボタンを長押ししてください。

一覧表(b)

指示	設定種類	設定方法
ZONE ボタンを 2 秒間長押しする	手動時刻設定 モード開始 年の設定	[+]ボタンを押す：数字が大きくなる [−]ボタンを押す：数字が小さくなる
ZONE ボタンを押す	月の設定	[+]ボタンを押す：数字が大きくなる [−]ボタンを押す：数字が小さくなる
ZONE ボタンを押す	日の設定	[+]ボタンを押す：数字が大きくなる [−]ボタンを押す：数字が小さくなる
ZONE ボタンを押す	時の設定	[+]ボタンを押す：数字が大きくなる [−]ボタンを押す：数字が小さくなる (AM/PM に注意して設定してください)
ZONE ボタンを押す	分の設定	[+]ボタンを押す：数字が大きくなる [−]ボタンを押す：数字が小さくなる
ZONE ボタンを押す	手動時刻設定 モード終了	

10　日付と時刻表示の切り替え

[+]ボタンを一度押すごとに、以下の順番で液晶画面上の日付、時刻が切り替わります。

年→月→日→分→秒

11　時間帯設定

標準時時間帯の設定を開始するには、ZONE ボタンを押します。(長押しはしない)

一覧表(c)の指示に従って設定をしてください。

指示	設定種類	設定の仕方
ZONE ボタンを押す	現在設定されている 時間帯が表示される	
ZONE ボタンを 2 秒間長押しする	標準時間帯の設定	[+]ボタンを押す：数字が大きくなる [−]ボタンを押す：数字が小さくなる 各地標準時間帯：一覧表(d)参照
ZONE ボタンを押す	サマータイムの設定	[+]ボタンを押す:サマータイム設定切り替え AU(自動)/ON(切)/ON(入)
ZONE ボタンを押す	時間帯設定 モード終了	

一覧表(c)

#	都市名	表示	時間帯	サマータイム
1	Hawaii Time	HA	-10	OF (pre-set) and ON
2	Alaska Time	AL	-9	AU (pre-set), OF and ON
3	Vancouver	VA	-8	AU (pre-set), OF and ON
4	Pacific Time	PT	-8	AU (pre-set), OF and ON
5	Mountain Time	MT	-7	AU (pre-set), OF and ON
6	Central Time	CT	-6	AU (pre-set), OF and ON
7	Mexico	MX	-6	AU (pre-set), OF and ON
8	Eastern Time	ET	-5	AU (pre-set), OF and ON

9	Atlantic Time	AT	-4	AU (pre-set), OF and ON
10	Newfoundland	NF	-3.5	OF (pre-set) and ON
11	Rio de Janeiro	RI	-3	OF (pre-set) and ON
12	London	LO	+0	AU
13	Frankfurt	FF	+1	AU
14	Paris	PA	+1	AU
15	Madrid	MA	+1	AU
16	Rome	RO	+1	AU
17	Zurich	ZU	+1	AU
18	Cairo	CA	+2	AU
19	Baghdad	BA	+3	OF (pre-set) and ON
20	Moscow	MO	+4	OF (pre-set) and ON
21	India	IN	+6.5	OF (pre-set) and ON
22	Bangkok	BK	+7	OF (pre-set) and ON
23	Hong Kong	HK	+8	OF (pre-set) and ON
24	Beijing	BJ	+8	OF (pre-set) and ON
25	**Tokyo**	**TY**	**+9**	**N/A**
26	Adelaide	AD	+9.5	AU (pre-set), OF and ON
27	Sydney	SY	+10	AU (pre-set), OF and ON
28	Auckland	AK	+12	AU (pre-set), OF and ON

OF = サマータイムがいつも OF(off)状態になっている（例：アリゾナ、ハワイ）
AU = サマータイムが自動的に ON/OF(off)で切り替わる
ON = サマータイムがいつも ON 状態になっている

一覧表(d)

12　メンテナンス

この機器のメンテナンスは特に必要ありませんが、時折、掃除されることをお勧めします。その際は、ほんのわずかに湿らせた柔らかい布を使用し、表面を拭いてください。研磨剤や溶剤は使用しないでください。

13　明細事項

電圧	4.5 V
電池	単三電池 3 本
電池寿命	約 2 年間 (高品質の電池使用時)
標準時電波プロトコル	JJY 40/60 (日本)
大きさ	12112BS: 直径 30.5 cm (12")

14　問題解決方法

問題	解決法
電池残量低下注意マーク( )が液晶ディスプレイ上に表示された場合	新しい単三電池 3 本と入れ替えてください
“KE” と液晶ディスプレイに表示された場合	赤外線センサーは初期設定の間、直射日光にさらさないでください。そのため、初期設定を行う際は、日のあたらない場所で行うようにお願い致します。通信が失敗した場合は、液晶ディスプレイに **KE** と表示されます。
電波受信失敗マーク( )が表示され、正しく時刻が設定されない場合	電波受信が失敗する場合は、太陽放射や電気機器との近接による電波干渉や、アルミニウム板や分厚いコンクリート壁、地下室、窓などによる電波の妨害が原因と考えられます。 設定終了まで 24 時間から 48 時間ほどの時間を見てください。もしも問題が解決せずに続くようであれば、窓のそばへ時計を移動させてください。
"時"の針が誤った時刻を指し示し、"分"の針は正しい時刻を指し示すというようなズレが生じた場合	標準時時間帯とサマータイムの追加設定が必要な可能性があります。

15　保証

本製品の製造上の不良に対して、1 年間の保証をしております。この保証は、ご購入日から 1 年間、日本国内でのご購入・ご使用に限り保証しているものであり、商品をご購入されたご本人様のみ有効とさせていただきます。

上記指定の期間中に不良が見つかった場合は、新しい商品と交換、もしくは、不良部分の修理をした商品をお渡し致します。

なお、送料につきましてはお客様のご負担となりますので、予めご了承ください。

こちらの保証は、以下の例外を除いたすべての品質不良を保証するものです。

(1)事故、不当な使用、必要な手入れをせずに放置していたことによる損傷

(2)使用方法を守らずに使用したことによる損傷

(3)株式会社アビステ以外の何者かによって部品が交換されたり、修理されたりした場合による損傷

(4)こちらの取扱説明書に記載されている以外の方法で、商品を使用した場合